＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	仙南匠の家
グループの名称	仙南建築匠会
直近採択グループ番号	06-0714-0094

（グループ代表者）

代表者名	高橋　良一　代表者印
代表者所属先	仙南ベニヤ株式会社
代表者所在地	宮城県亘理郡山元町大平字畑中９－２
代表者電話番号	0223-37-4011

（グループ事務局）

事務局事業者名	仙南ベニヤ株式会社
事務局担当者名	高橋　浩二　印
事務局郵便番号	989-2206
事務局所在地	宮城県亘理郡山元町大平字畑中９－２
事務局電話番号	0223-37-4011
事務局FAX	0223-37-4339
事務局担当者E-mail	rentaro2048@yahoo.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	仙南匠の家
２．グループの名称(必須)	仙南建築匠会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0714-0094
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	宮城県・福島県沿岸部
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	高橋　良一
７．グループ代表者の所属先(必須)	仙南ベニヤ株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	宮城県亘理郡山元町大平字畑中９－２
９．グループ代表者電話番号(必須)	0223-37-4011
１０．グループ事務局事業者名(必須)	仙南ベニヤ株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	高橋　浩二
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	989-2206
１３．グループ事務局所在地(必須)	宮城県亘理郡山元町大平字畑中９－２
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0223-37-4011
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0223-37-4339
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	rentaro2048@yahoo.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	1	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	3	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	1	
Ⅵ．施工	7	
Ⅶ．木材を扱わない流通	2	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	4	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	福島県産材	福島県	県産木材証明制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
				㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
				㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	配分された棟数を公平に着工予定の早い施工者に優先して分配する。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績(竣工予定含む)棟数		戸	
	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積		㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
7	Ⅰ － 1	田村森林組合		963-4603	福島県田村市常葉町西向６２番地7	0247-67-1107
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
7	Ⅱ － 1	田村森林組合		963-4603	福島県田村市常葉町西向６２番地7	0247-67-1107
34	Ⅱ － 2	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷３丁目１－１	0823-71-7141
13	Ⅱ － 3	西北プライウッド株式会社		113-0033	東京都文京区本郷１丁目２５番５号	03-3816-1031
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
14	Ⅲ － 4	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央４－３３－１	045-521-6161
4	Ⅲ － 5	仙南ベニヤ株式会社		989-2206	宮城県亘理郡山元町大平字畑中９－２	0223-37-4011
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
4	Ⅳ － 6	ナイスプレカット株式会社仙台工場		985-0844	宮城県多賀城市宮内１－１０－１	022-389-830
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
4	Ｖ － 5	仙南ベニヤ株式会社		989-2206	宮城県亘理郡山元町大平字畑中９－２	0223-37-4011	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							7	○	○
4	Ⅵ - 5	90608	仙南ベニヤ株式会社		989-2206	宮城県亘理郡山元町大平字畑中９－２	0223-37-4011	○	
4	Ⅵ - 8	90545	株式会社岩佐組		989-2331	宮城県亘理郡亘理町吉田字板橋99番地	0223-36-3221		○
4	Ⅵ - 9	90564	株式会社松村工業		989-2111	宮城県亘理郡山元町坂元字道合37番地	0223-38-0558		○
4	Ⅵ - 10	90682	有限会社安田工務店		989-2201	宮城県亘理郡山元町山寺字西頭無43番地の46	0223-37-0147		○
4	Ⅵ - 11	90687	有限会社遠藤建築		989-2201	宮城県亘理郡山元町山寺字石田8番の8	0223-37-0562		○
4	Ⅵ - 12	90702	有限会社佐藤製材		989-2331	宮城県亘理郡亘理町吉田字大塚16番地	0223-36-3550		○
7	Ⅵ - 13	90911	荒義工務店		979-2701	福島県相馬郡新地町埒木崎字木崎37番地	0224-62-2565		○
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -							

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
4	Ⅵ－ 5	90608	仙南ベニヤ株式会社	0 戸	2 戸	0 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 8	90545	株式会社岩佐組	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 9	90564	株式会社松村工業	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 10	90682	有限会社安田工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 11	90687	有限会社遠藤建築	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
4	Ⅵ－ 12	90702	有限会社佐藤製材	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
7	Ⅵ－ 13	90911	荒義工務店	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡			

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
13	Ⅶ － 14	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場	03-5534-3711
4	Ⅶ － 15	佐藤製線販売株式会社		989-2351	宮城県亘理郡亘理町字裏城戸１７番地	0223-34-3131
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
4	Ⅷ － 16	有限会社千葉商店		989-2423	宮城県岩沼市押分字南谷地３２番地の３	0223-24-1421
4	Ⅷ － 17	池田建具店		989-2201	宮城県亘理郡山元町山寺字北坪路７２番地の４７	0223-37-0234
4	Ⅷ － 18	株式会社戸引製畳		989-2371	宮城県亘理郡亘理町逢隈鹿島字東南１２番地	0223-34-8741
4	Ⅷ － 19	岩佐板金		989-2383	宮城県亘理郡亘理町逢隈田沢字早川６２番地の８	0223-34-8741
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）仙南匠の家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県・福島県沿岸部
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）仙南建築匠会	（結成年）2012 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0714-0094	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	耐震・耐風等級2以上・温熱等級4相当・維持管理等級3相当・劣化対策等級3相当など、長期優良住宅仕様とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	気候を踏まえ、夏の熱射対策として真南の日射角度を考慮したパッシブハウスとする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	南面の軒の出を600㎜以上を設置、意匠上難しい場合は日射遮蔽型複層ガラスを使用する。	◎
④ ①～③の背景	宮城・福島両県沿岸部であるこの地域は東日本大震災によって甚大な被害を受け、復興・再生に向けて取り組んでいる。気候としては海洋性気候の影響が強く、年較差、日較差が小さい為、日照時間が長い地域である。また福島県は杉を中心に桧・赤松など地域材としての資源が豊富で、管理・生産体制がしっかりしている。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	柱は福島県産材を100%使用する。 合板類は宮城県に工場を持つ、西北プライウッドのものを使用する。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：構造材は（財）日本住宅・木材技術センタースパン表により規格化する。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：お施主様の要望に応える形としているので提案はしているが統一はしない。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：住宅設備に関しては勉強会を行い数社に絞って設定している。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：調達ルートは商品に合わせて共同化する。	◎
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：定例会で提出する報告書に翌月以降に使用する資材表を添付する。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：建材メーカー担当者を交えた意見交換会・勉強会を実施し、スムーズな生産体制と品質維持に努める。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：グループ内で地域型住宅に使用する機器を絞り込み、マニュアル化することで施工ミスを起こさない体制を整える。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：	○
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある →	内容：取り決めはないが職人の意向を踏まえ、会社ごとに導入を図っている。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容：現在検討中。	
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある →	内容：現在検討中。	
	④ 安全及び健康の確保のための取組	■ ない	□ ある →	内容：定期的な健康診断を検討中。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		住宅設備機器を数社に絞り施工ミスを防ぐ。			◎

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）仙南匠の家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県・福島県沿岸部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）仙南建築匠会	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0714-0094	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：共通仕様による維持保全計画・点検マニュアルでのチェック体制を一元化している。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある →	内容：	
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局にて保管。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報に点検個所を記載し期間を定め義務化している。	◎
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：定例会で提出する報告書を添付する。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：住まい手による自主点検等維持管理のためのコーチングセミナーを開催している。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：住宅内覧会の際に相談会を開催している。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：	
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：自主点検用の管理マニュアルに施工担当者の直通電話を記載し問い合わせによる対応。	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：履歴情報は20年間事務局で保管。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵が発生した場合に備え、対応マニュアルを作成し、引き渡し時には重要事項説明を義務化。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：グループ内で未経験工務店への設計・施工の技術交流会の開催。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ内工務店の設計・施工の技術交流会の開催。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：定例会で提出する報告書を添付する。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：事務局もサポート体制を充実させ長期優良住宅を増やし仙南建築匠会を地域に浸透させていく	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：グループ内で知識・見識を深め、どの事業者も均一な施工レベルを保つ。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　3		今年度の参加目標人数　4	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　3		今年度の参加目標人数　4	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：定例会での参加呼びかけ。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：メーカー担当者から勉強会並びに新商品説明会を開催。	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：LVLやCLTなど今後の木造見学や製材行程・プレカット工場の見学ツアーの開催。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			グループ内で積極的な現場公開する。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）仙南匠の家	（地域型住宅供給対象地域）宮城県・福島県沿岸部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）仙南建築匠会	（結成年）2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0714-0094	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	柱は福島県産材を100%使用する。 梁・桁などの大断面のものは強度的な不安も拭えないことから横架材はJAS認定材で強度等級の明示されている合法木材のものを使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	■ 50%未満　□ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：■ 使用していない　□ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：■ 使用していない　□ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	○
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	当グループは主に宮城県南部に位置しており、福島県と隣接していることから地産地消の考えから、福島県産を積極的に利用する。 グループ地域に近い、福島県産材を利用することで輸送エネルギーの大幅な削減が期待できる。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	■ ない　□ ある → 内容：	
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：原木供給、製材、流通の縦ラインと定期的な意見交換を行い、安定的な在庫量、価格を維持します。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地域型住宅以外の建物にも地域材を積極的に使用し年間5%づつ需要を上げていく。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　30枚	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　20枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　20枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：この地域は年間を通して温暖な気候の土地で、瓦屋根の美しい景色がたくさんありましたが震災で一変しました。もう一度この景色に戻せるように取り組んでいく。	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：高齢者と若者世代が住みよい住宅へのアプローチ、プライバシーを重視ししつつも、住まい手の気配感じられる住宅を目指す。	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地域風土を意識して一体感ある街並みづくりで復興の一助とし、グループの特徴ある外観に努める。	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：昔からこの地域に多い軒の出が大きい日射遮蔽のある屋根のつくりとする。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	私たちの地域では災害移転地の引き渡しもほぼ完了しました。これからは地域の新たなあり方を創造し年間を通して温暖な気候の土地柄や、瓦屋根の美しい景色を残しながら現代の住宅事情にあわせ、昔からこの地にあった風景をグループ全体で作り上げていきます。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	東日本大震災の経験を活かし、様々な支援や情報共有に取り組む。	○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 仙南匠の家	（地域型住宅供給対象地域） 宮城県・福島県沿岸部
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 仙南建築匠会	（結成年） 2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0714-0094	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。